



BLSO コース in 金沢

2013. 9. 21 (日)

主催：NPO 法人周産期医療支援機構

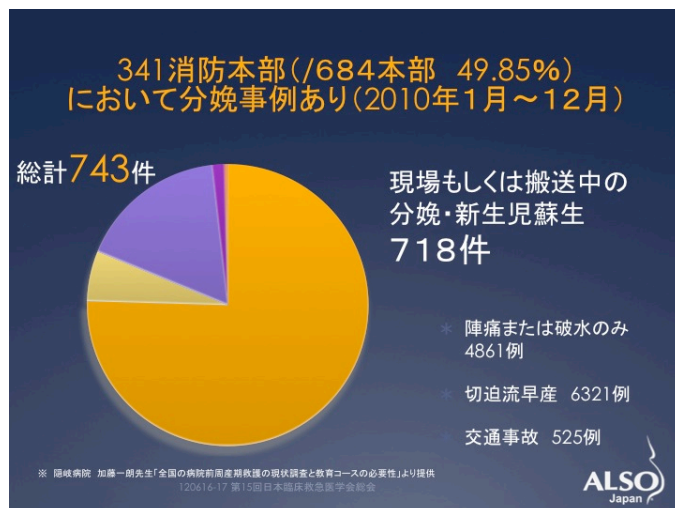
【はじめに】

全国消防本部に対するアンケート調査で、2010 年の 1 年間に 734 件の病院前分娩事例がありました。また、妊婦にとって産科的疾患を除けば死亡原因の第 1 位は外傷ですが、2011 産婦人科診療ガイドラインによると年間約 1 万人妊婦が交通事故に遭遇し、20 人前後の妊婦が外傷により死亡しているものと推定されています。

日常的に周産期領域に携わる医療従事者に対する ALSO (Advance Life Support in Obstetrics) プロバイダーコースに対し、周産期医療が非日常的な医療従事者対象のコースが BLSO (Basic Life Support in Obstetrics) です。

【BLSO とは】

上記アンケートでは、病院前周産期救護教育に対する要望が 9 割近く認められました。「産科救急に遭遇する可能性があるプロバイダー全てが標準化されたコースを学び、救急救命士から救急部スタッフ、産科医・小児科医へと連携をとることで妊産婦死亡・後遺症を減らすことができるのではないか」という観点に立った内容です。



Basic life Support in Obstetrics プロバイダーコース

- ※ 妊婦の評価(外傷を含む)
- ※ 分娩介助
- ※ 救急車内分娩ワークショップ
- ※ 新生児蘇生
- ※ 産後大出血/妊婦心肺蘇生

120616-17 第15回日本臨床救急医学会総会

※修了者は米国家庭医療学会 AAFP と ALSO-Japan が認定する 5 年間有効な認証を受ける事ができます。

主 催 : NPO 法人 周生期医療支援機構 (OPPIC)
開催場所 : 石川県金沢市 金沢リハビリテーションアカデミー
http://www.century.ac.jp/school_new/outline.html
開 催 日 : 平成 26 年 9 月 21 日 (日)
受講者定員: 24 名
受 講 料: 15,000 円

《申込方法》

以下の事項を【申込フォーム】に記入の上 E-mail でお申し込みください。
以下記入事項不備の場合は申込を受理できませんのでご注意ください。

※ 【申込フォーム】リンクを右クリック、「対象をファイルに保存」を選択してダウンロードして下さい。

1 名前 :

2 ふりがな :

3 名前ローマ字表記 : 例:おるそう 太郎 Taro Also

4 所属施設 :

現在休業中の方は、最も近々にお勤めの施設、復帰が決まっている方は、その施設名も記載ください。

例 : H26 年 3 月まで、金沢病院。H27 年 1 月より金沢病院復帰予定。

5 所属施設住所と電話番号 :

※現在休業中の方は、自宅住所と日中連絡のとれる電話番号を記載してください。住所には郵便番号も記載してください。

6 診療科 :

現在の所属診療科を選択してください。

例 : 産科、婦人科、家庭医療科、救命救急科、麻酔科などできるだけ正確に詳細に記載してください。学生は学部を記載してください。

現在休業中の方は、最も近々にお勤めの施設での所属診療科、復帰が決まっている方は、その施設での復帰後所属予定診療科を記載ください。

7 役職：

所属施設における最も主な役職を記載ください。

例：産婦人科常勤医、周産母子センター長、救急救命科非常勤医師など

学生は、医学生、助産学生などに加えて学年を記載してください。

現在休業中の方は、最も近々にお勤めの施設での役職を記載ください。

復帰が決まっている方は、その施設での復帰後予定役職名も合わせて記載ください。

8 職業： リストから選択してください。

9 卒業年度(西暦)：

※学生は卒業予定を記入してください。

例：2015 年 3 月卒業予定

10 住所：

BLS0 コースに合格すると修了証が郵送されます。この住所は郵送先となりますので、間違えないでご記入ください。また、郵便番号もご記入ください。

11 電話番号：

携帯電話の番号などコース当日連絡がつくものをご記入ください。

12 E-mail アドレス：

BLS0 を受講するためには、NPO 法人 周生期医療支援機構の ALS0 会員になることが必要です。このメールアドレスは、ALS0 会員の User ID となります。

携帯電話メールアドレスは登録に使用できませんのでご注意ください。)

《問合せ・申込先》

NPO法人 周生期医療支援機構 ALS0-Japan 事務局

E-mail: jimu@also-japan.com TEL: 0767-52-3207

受講申し込み締め切り:平成 26 年 8 月 7 日(木) ※受付は終了しました。

締め切り後、申請の際記載されたメールアドレスに受講の可否をお知らせ致します。

テキスト：教育提供サイトからダウンロード

受付時提出物：プレテスト・プレアンケート（回答後）

購入必須図書：

日本版救急蘇生ガイドライン 2010 に基づく新生児蘇生法テキスト

田村 正徳 監修 メジカルビュー社

病院前救護のための産科救急トレーニング

—妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法

新井 隆成 監訳 中外医学社

受講スケジュール予定

	時間
受付	9:00-9:25(25)
Intro	9:25-10:25(60)
妊婦の評価	
分娩介助	10:30-11:30(60)
救急車内分娩	11:30-12:00(30)
昼食(講師ミーティング)	12:00-13:00(60)
新生児蘇生	13:00-14:00(60)
産後大出血・妊婦蘇生	14:00-15:00(60)
シナリオ・手技練習	15:10-15:40(30)
試験準備	15:40-16:00(20)
筆記試験＋実技試験	16:00-17:00(60)

会場

石川県金沢市 金沢リハビリテーションアカデミー

http://www.century.ac.jp/school_new/outline.html

アクセス



JR でお越しの場合

JR 金沢駅（東口）から北陸鉄道バスでバス停【片町】下車

※バスは下記の行き先（片町経由）をご利用ください。

20：平和町 21：つつじが丘住宅 22：大桑住宅 30：光が丘・南部車庫 31：額住宅駅・森島 32：円光寺・工大前